

中小企業あきた

1 あきた酒粕フェアを開催

2
FEBRUARY.2021

- 組合相談コーナー……………2
- 景況レポート12月分……………4
- 中小企業組合等支援施策情報……………6

- 話題の広場
中央会事業より……………7
- 支援団体活動レポート……………9
- アラカルト……………9
- 新設組合紹介……………10
- インフォメーション……………10



TOPICS 1 あきた酒粕フェアを開催



【JR秋田駅ビル・トピコでの『あきた酒粕フェア』の様子】

令和2年12月12日(土)～13日(日)及び同19日(土)～20日(日)の4日間、本会の特産品創出プロジェクト事業の一環で、酒粕(さけかす)関連商品を製造する事業者が連携し、秋田の酒粕の魅力や特徴を伝える取組を広く周知するとともに、商品の販売を通じて、お客様ニーズの情報を得ることを目的に、「あきた酒粕フェア」と銘打ち、秋田市内でテストマーケティングを実施しました。

本会では、県内で多く生産される酒粕に着目し、10～11月にかけて酒造会社30社にアンケートを実施しました。その結果によると、酒粕の約半数は食用として活用されていますが、残りは家畜飼料になったり廃棄されたりしていることが分かりました。

そこで、酒粕を使った商品を販売する企業や酒造会社を支援し、廃棄を減らして、特産品の創出につなげるため、今回のイベントを企画しました。

12月12日(土)～13日(日)には、JR秋田駅ビル・トピコ1階に店舗を構える「企業組合みんなのやさしい畑」内に、19日(土)～20日(日)には、秋田市のアトリオン地下1階にある「県産品プラザ」内に、販売ブースを設置し、テストマーケティングを行いました。

今回は、酒粕で漬けたいぶりがっこやクリームチーズ、酒粕を混ぜたタレで味付けしたせんべいなど5種類の商品を販売し、訪れた人が買い求めていました。

また、販売時にアンケートを実施したところ、様々なレシピの他、酒粕の使い方がよくわから

ないといった声も聞かれ、今回の商品以外にも展開の余地が期待できる結果となりました。

本会では、今回の販売結果を分析した上で、今後の商品展開について検討していくこととしています。

【出展商品】

| | | |
|--|--|--|
|  アマノストア 「粕誉れ」 |  天寿酒造 「吟醸酒粕」 |  雄勝野きむらや 「いぶりがっこ漬け」 |
|  鼎家 「雪の茅舎酒粕煎餅」 |  明通りチーズ工房 「スカモルツァ酒」 | |